

火災・救急・救助統計

令和6年上半期



城陽市消防本部

目 次

火 災 関 係

火災概要	1
火災状況	2
署々別火災発生状況	3
地区別火災発生状況・月別火災発生状況	4
建物火災用途別発生状況・覚知別火災発生状況	5
原因別火災発生状況・上半期5ヵ年火災状況	6
消防事故発生状況・消防事故原因別発生状況	7
署々別消防事故発生状況・月別消防事故発生状況	8

救 急 関 係

救急概要	9
救急状況	10
署々別救急状況	11
月別救急状況	12
収容所要時間別救急搬送人員状況・現場到着所要時間別救急出動状況	13
事故種別・搬送病院別救急搬送人員状況	14
上半期5ヵ年救急状況・覚知別救急出動状況	15
地区別救急出動状況・月別救急出動状況	16
覚知時間別救急出動状況・曜日別救急出動状況	17
診療科目別救急搬送人員状況・年齢区分別救急搬送人員状況	18
傷病程度別救急搬送人員状況	19
救急隊員の行った応急処置の状況	20
市民等に対する応急手当普及啓発活動の実施状況	21

救 助 関 係

救助概要	22
救助状況・事故別傷病程度状況	23
署々別救助発生状況・上半期5ヵ年救助状況	24

火 災 関 係

火 災 概 要

令和6年上半期の出火件数は11件で、前年同期と比べ2件の増加となっている。

これを火災種別ごとに前年同期と比較すると、建物火災が6件で1件の増加、車両火災が2件の皆増、その他の火災が3件で1件の減少となっている。

火災による焼損棟数は11棟で、前年同期と比べ3棟の増加となっている。

これを焼損程度ごとに前年同期と比較すると、全焼が3棟で2棟の増加、半焼が1棟の皆増、部分焼が2棟で増減なし、ぼやが5棟で増減なし、焼損面積は床面積が220平方メートルで425平方メートルの減少となっている。

火災による人的被害は死者がなく1人の皆減となっており、負傷者が1人の皆増となっている。

り災世帯数については、全損が2世帯で1世帯の増加、小損が6世帯で1世帯の増加、り災人員は16人で3人の増加となっている。

火災損害額合計は686万9千円で、前年同期と比べ3,875万7千円の減少となっている。

これを損害種別ごとに前年同期と比較すると、建物損害が686万8千円で3,875万4千円の減少、その他の損害が1千円で3千円の減少となっている。

出火原因の状況については、火入れ、その他が各3件で、たばこ、焼却炉、ストーブ、取灰、不明が各1件となっている。

火災状況

区 分		年 別		令和6年 (2024年)	令和5年 (2023年)	前年との 比 較
出火件数 (件)	合 計			11	9	2
	建 物 火 災			6	5	1
	林 野 火 災					
	車 両 火 災			2		2
	船 舶 火 災					
	航 空 機 火 災					
	そ の 他 の 火 災			3	4	△ 1
焼 損 棟 数 (棟)	合 計			11	8	3
	全 焼			3	1	2
	半 焼			1		1
	部 分 焼			2	2	
	ぼ や			5	5	
焼 損 面 積	建 物 (㎡)	床 面 積		220	645	△ 425
		表 面 積				
	林 野 (a)					
人 的 被 害 (人)	死 者				1	△ 1
	負 傷 者			1		1
り 災 世 帯 (世帯)	全 損			2	1	1
	半 損					
	小 損			6	5	1
り 災 人 員 (人)			16	13	3	
損 害 額 (千円)	合 計			6,869	45,626	△ 38,757
	建 物 損 害			6,868	45,622	△ 38,754
	林 野 損 害					
	車 両 損 害					
	船 舶 損 害					
	航 空 機 損 害					
	そ の 他 の 損 害			1	4	△ 3
	爆 発 損 害					
1 日 平 均 損 害 額 (千円)			38	252	△ 214	
市 民 1 人 あ た り の 損 害 額 (円)			95	625	△ 530	
火 災 1 件 あ た り の 損 害 額 (千円)			624	5,070	△ 4,446	
建 物 火 災 1 件 あ た り の 焼 損 床 面 積 (㎡)			37	129	△ 92	
出 火 率 (件/万人)			1.5	1.2	0.3	

△は減少を示す

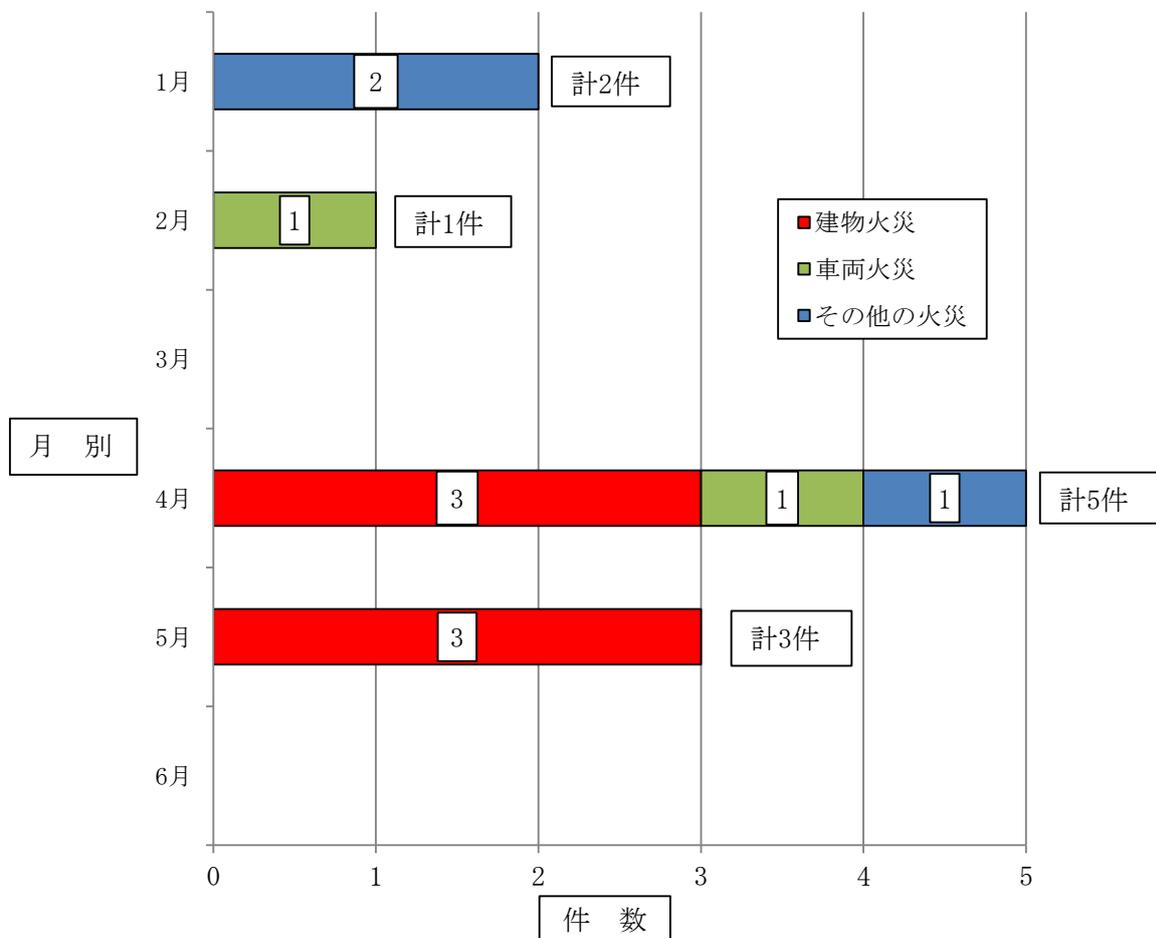
署々別火災発生状況

区 分		署々別		久 津 川 消防分署	青 谷 消防分署	合 計
		消 防 署				
出 火 件 数 (件)	合 計	6	2	3	11	
	建 物 火 災	4		2	6	
	林 野 火 災					
	車 両 火 災		1	1	2	
	船 舶 火 災					
	航 空 機 火 災					
	そ の 他 の 火 災	2	1		3	
焼 損 棟 数 (棟)	合 計	9		2	11	
	全 焼	3			3	
	半 焼			1	1	
	部 分 焼	2			2	
	ぼ や	4		1	5	
焼 損 面 積	建 物 (㎡)	床 面 積	179	41	220	
		表 面 積				
	林 野 (a)					
人 的 被 害 (人)	死 者					
	負 傷 者	1			1	
り 災 世 帯 (世帯)	全 損	2			2	
	半 損					
	小 損	5		1	6	
り 災 人 員 (人)		13		3	16	
損 害 額 (千円)	合 計	3,311		3,558	6,869	
	建 物 損 害	3,310		3,558	6,868	
	林 野 損 害					
	車 両 損 害					
	船 舶 損 害					
	航 空 機 損 害					
	そ の 他 の 損 害	1			1	
	爆 発 損 害					

地区別火災発生状況

地区別 \ 種別	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災	合計
久津川					
久世	1		1	1	3
寺田				1	1
今池	1			1	2
富野荘	3				3
青谷	1		1		2
合計	6		2	3	11

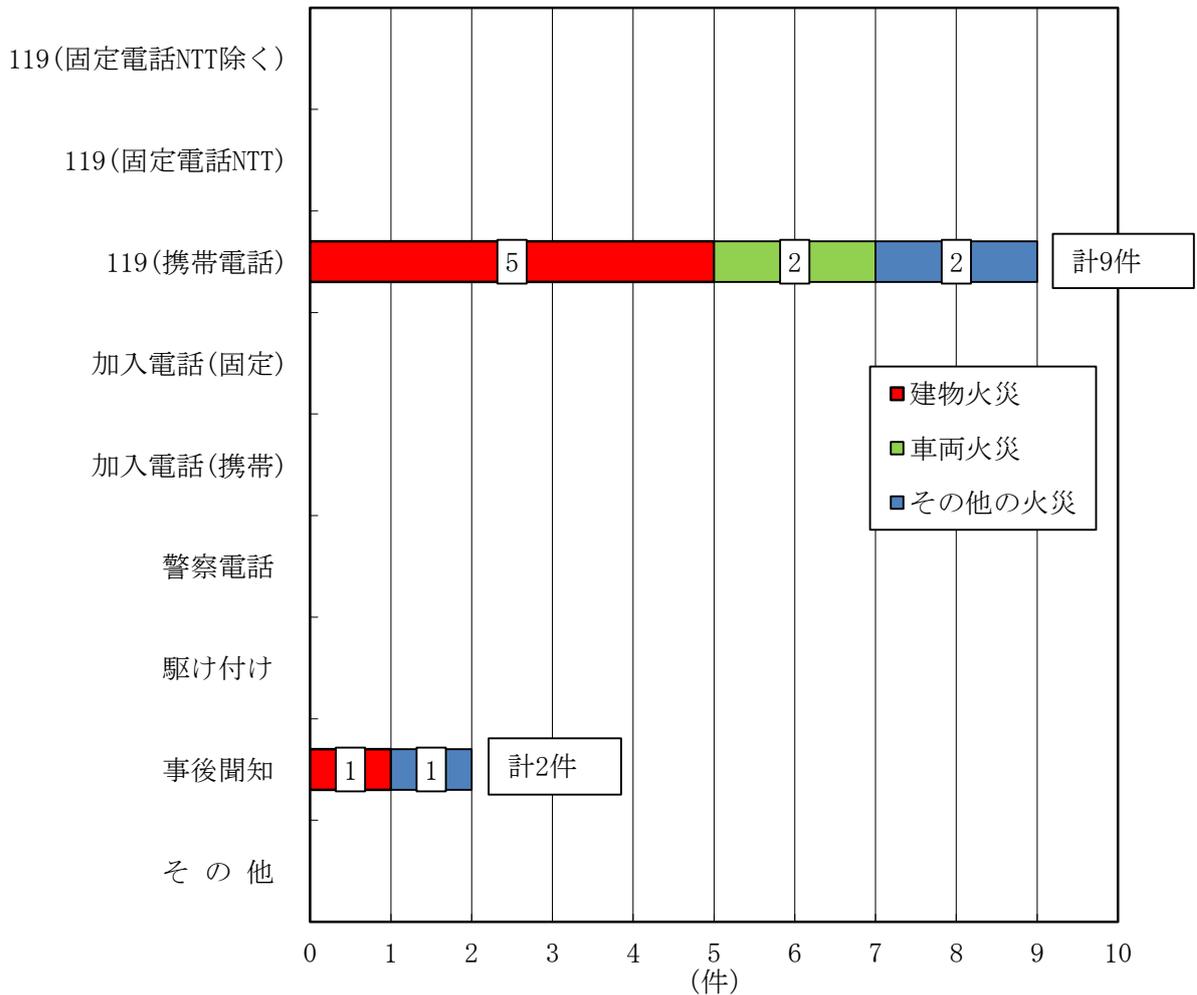
月別火災発生状況



建物火災用途別発生状況

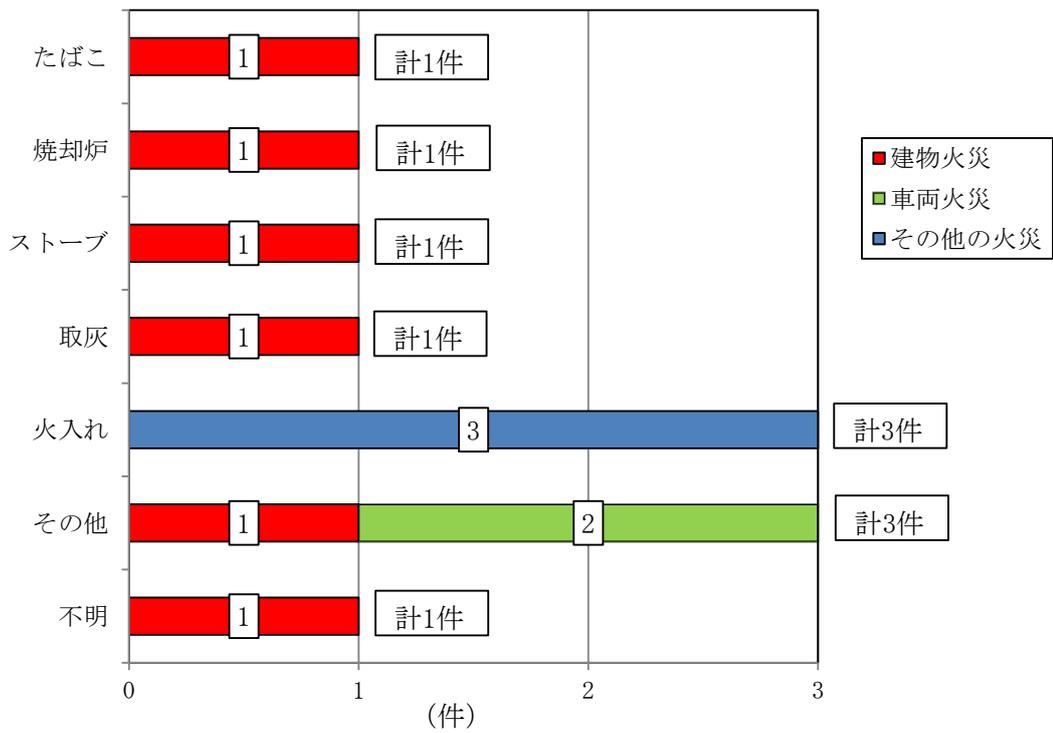
区分 用途別	火災 件数	焼損棟数				焼損床面積 (㎡)	焼損表面積 (㎡)	り災世帯			損害額(千円)			
		全 焼	半 焼	部分 焼	ぼ や			全 損	半 損	小 損	建 物	収 容 物	(爆 発 の 等 他)	合 計
居住専用 建築物	3	2		1	5	141		2		6	76	22		98
居住産業 併用 建築物	1			1		25					1,216	52		1,268
産業用 建築物	2	1	1			54					5,365	137		5,502
合計	6	3	1	2	5	220		2		6	6,657	211		6,868

覚知別火災発生状況

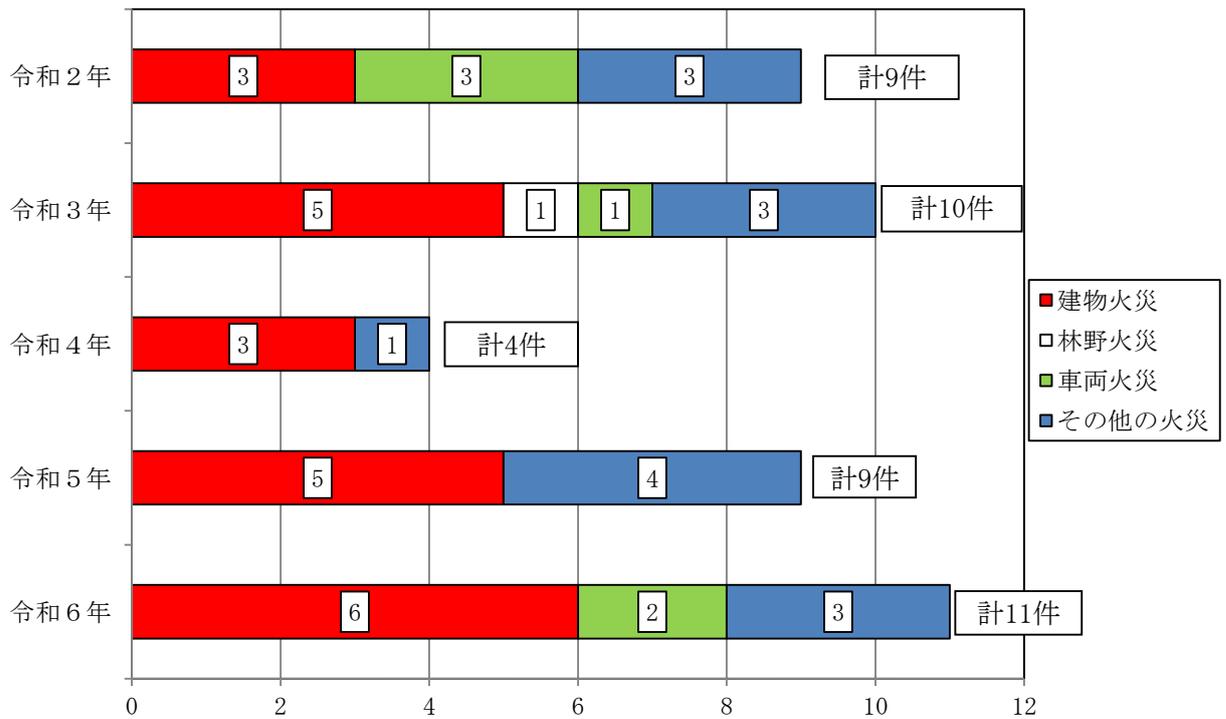


原因別火災発生状況

火災件数 11件



上半期5ヵ年火災状況



消防事故発生状況

種 別 \ 年 別	令和6年 (2024年)	令和5年 (2023年)	前年との比較
無 損 事 故 (件)	4	3	1
燃 焼 放 置 事 故 (件)	1		1
漏 洩 流 出 事 故 (件)	2	11	△ 9
破 裂 事 故 (件)			
電 気 事 故 (件)	1		1
誤 報 (件)	4	20	△ 16
合 計 (件)	12	34	△ 22

△は減少を示す

消防事故原因別発生状況

種 別	原 因	件数
無 損 事 故	こんろ	1
	ストーブ	1
	電気機器	1
	その他	1
漏 洩 流 出 事 故	交通事故	2
燃 焼 放 置	ゴミ・廃材等の焼却行為	1
電 気 機 器	電灯電話等の配線	1
誤 報	火煙等の誤認	3
	その他	1
合 計		12

署々別消防事故発生状況

種 別 \ 署 々 別	本 署 (件)	久 津 川 消 防 分 署 (件)	青 谷 消 防 分 署 (件)	合 計 (件)
無 損 事 故	2	2		4
燃 燒 放 置 事 故	1			1
漏 洩 流 出 事 故	1	1		2
破 裂 事 故				
電 氣 事 故	1			1
誤 報	2	1	1	4
合 計	7	4	1	12

月別消防事故発生状況

種 別 \ 月 別	無 損 事 故 (件)	燃 燒 放 置 事 故 (件)	漏 洩 流 出 事 故 (件)	破 裂 事 故 (件)	電 氣 事 故 (件)	誤 報 (件)	合 計 (件)
1 月						1	1
2 月	2						2
3 月	1		2		1		4
4 月							
5 月		1					1
6 月	1					3	4
合 計	4	1	2		1	4	12

救 急 関 係

救急概要

令和6年上半期の救急出動件数は2,119件、搬送人員は1,986人で前年同期と比べ出動件数は22件、搬送人員は56人増加し、1日平均11.6件の出動となっている。

これを事故種別ごとにみると、急病1,509件、一般負傷353件、交通事故125件で全体の93.8%を占め、以下、転院68件、労働災害16件、自損行為10件、運動競技6件、加害4件、火災、水難が各1件、その他26件となっている。

事故種別ごとの状況を前年同期と比較すると、急病36件、交通事故、加害が各4件、水難1件の増加に対し、運動競技9件、労働災害7件、自損行為3件、一般負傷、転院が各1件、その他が2件の減少、火災は増減なしとなっている。

搬送人員1,986人の傷病程度については、死亡43人、重症56人、中等症799人、軽症1,088人であり、入院加療を必要としない軽症者が全体の54.8%を占めている。

事故種別ごとに軽症者の占める割合を見ると、交通事故78.8%、一般負傷68.5%、急病51.1%となっている。

医療機関への収容先については、城陽市内42.6%、久御山町内27.3%、宇治市内18.9%、京田辺市内8.3%、京都市内2.3%、その他の京都府内、他府県が各0.3%となっている。

市民等に対する応急手当普及啓発活動は、普通救命講習I（3時間）を12回189人、その他の講習を28回1070人に対して実施している。

令和6年上半期の救急出動状況は、前年同期と比べ出動件数で1.0%増加、搬送人員で2.9%の増加となっている。搬送人員のうち高齢者の占める割合は72.2%となっており、前年同期と比べると4.2ポイント増加し、高齢化社会を象徴する状況が続いている。

また、搬送人員に占める軽症者比率が高いことから、今後も救急車の適正利用について啓発活動を続けるとともに、救急隊現場到着までの空白時間を埋めるため、応急手当普及啓発活動をさらに推進し、救命率の向上に努める。

救急状況

区 分		令和6年(2024年)			令和5年(2023年)			前年との比較			
		出動件数 (件)	うち管外 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	うち管外 (件)	搬送人員 (人)	出動件数 (件)	うち管外 (件)	搬送人員 (人)	
事 故 種 別	火 災	1		1	1		1				
	自 然 災 害										
	水 難	1						1			
	交 通 事 故	125	2	118	121		117	4	2	1	
	労 働 災 害	16		16	23	1	22	△ 7	△ 1	△ 6	
	運 動 競 技	6		6	15		15	△ 9		△ 9	
	一 般 負 傷	353		340	354		335	△ 1		5	
	加 害	4		4				4		4	
	自 損 行 為	10		7	13		9	△ 3		△ 2	
	急 病	1,509		1,426	1,473	2	1,361	36	△ 2	65	
	そ の 他	転 院	68		68	69		69	△ 1		△ 1
		医 師 搬 送									
		資 機 材 搬 送									
そ の 他		26			28	1	1	△ 2	△ 1	△ 1	
合 計		2,119	2	1,986	2,097	4	1,930	22	△ 2	56	
不 搬 送 件 数		142			174			△ 32			
出 動 延 べ 人 員		6,679			6,554			125			
1 日 平 均 出 動 件 数		11.6			11.6			0			
1 日 平 均 搬 送 人 員		10.9			10.7			0.2			
1 日 最 多 出 動 件 数		21			22			△ 1			

△は減少を示す

署々別救急状況

署々別 区 分		出動件数 (件)					搬送人員 (人)					
		本署	久津川 消防分署	青谷 消防分署	管外	合計	本署	久津川 消防分署	青谷 消防分署	管外	合計	
事 故 種 別	火 災	1				1	1					1
	自 然 災 害											
	水 難	1				1						
	交 通 事 故	69	45	9	2	125	66	42	8	2	118	
	労 働 災 害	6	2	8		16	6	2	8		16	
	運 動 競 技	5	1			6	5	1			6	
	一 般 負 傷	196	123	34		353	192	116	32		340	
	加 害	1	3			4	1	3			4	
	自 損 行 為	3	3	4		10	2	3	2		7	
	急 病	782	542	185		1,509	742	505	179		1,426	
	そ の 他	転 院	12	25	31		68	12	25	31		68
		医 師 搬 送										
		資 機 材 搬 送										
そ の 他		17	8	1		26						
合 計		1,093	752	272	2	2,119	1,027	697	260	2	1,986	
前 年 累 計		1,105	723	265	4	2,097	1,004	671	252	3	1,930	
増 減		△ 12	29	7	△ 2	22	23	26	8	△ 1	56	

△は減少を示す

月別救急状況

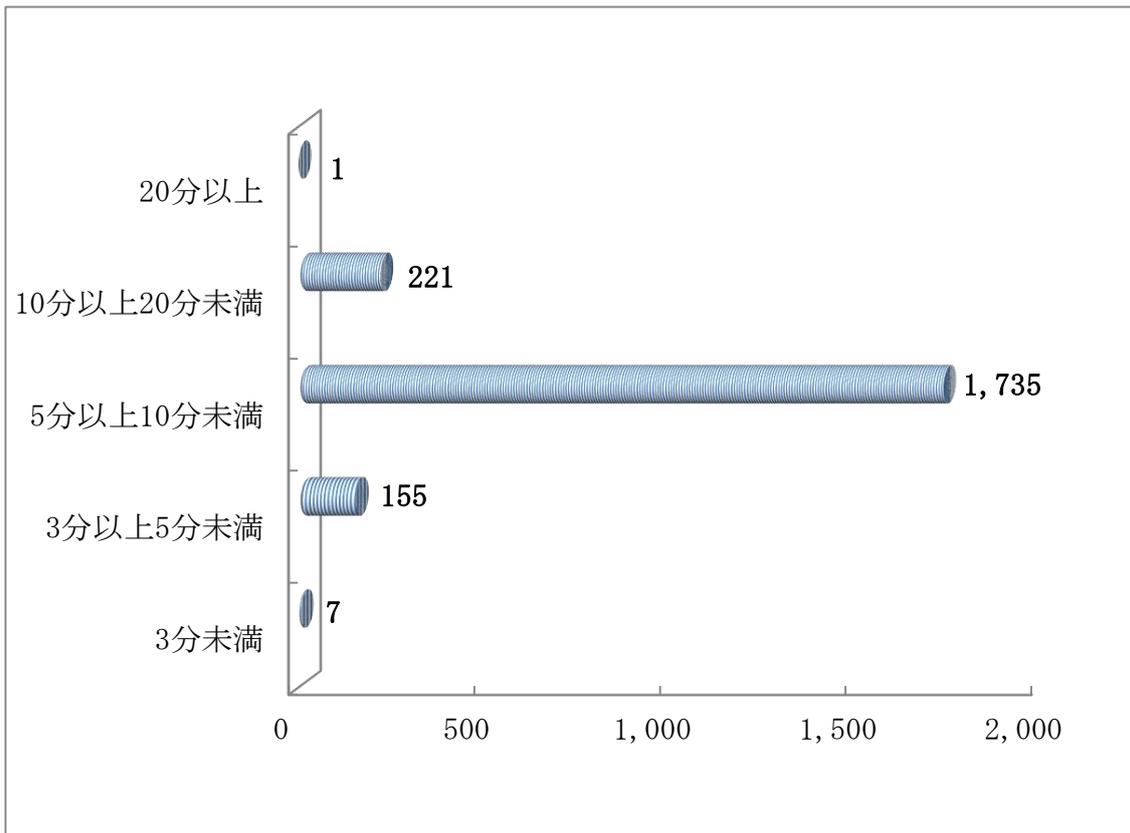
月別	区分	合計	事故種別													
			火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急性病	その他			
													転院	医師搬送	資機材搬送	その他の
合計	出動件数(件)	2,119	1		1	125	16	6	353	4	10	1,509	68			26
	不搬送(件)	142			1	10			17		3	85				26
	搬送人員(人)	1,986	1			118	16	6	340	4	7	1,426	68			
1月	出動件数(件)	388			1	15	1		69		3	286	10			3
	不搬送(件)	26			1	2			3		1	16				3
	搬送人員(人)	362				13	1		66		2	270	10			
2月	出動件数(件)	356				16	2	1	61	2	1	259	8			6
	不搬送(件)	24				1			3			14				6
	搬送人員(人)	335				16	2	1	59	2	1	246	8			
3月	出動件数(件)	360				18	2	1	68		2	254	11			4
	不搬送(件)	28							2			22				4
	搬送人員(人)	332				18	2	1	66		2	232	11			
4月	出動件数(件)	336	1			26	4	2	61			228	10			4
	不搬送(件)	20				2			3			11				4
	搬送人員(人)	317	1			25	4	2	58			217	10			
5月	出動件数(件)	349				27	1	2	55	1	2	239	17			5
	不搬送(件)	18				1			3		1	8				5
	搬送人員(人)	335				27	1	2	54	1	1	232	17			
6月	出動件数(件)	330				23	6		39	1	2	243	12			4
	不搬送(件)	26				4			3		1	14				4
	搬送人員(人)	305				19	6		37	1	1	229	12			

収容所要時間別救急搬送人員状況

事故種別 所要時間	急病 (人)	交通事故 (人)	一般負傷 (人)	その他 (人)	合計 (人)	比率 (%)
10分未満						
10～20分未満	47	4	8	2	61	3.1
20～30分未満	690	58	156	45	949	47.8
30～60分未満	674	55	170	50	949	47.8
60～120分未満	15	1	6	5	27	1.4
120分以上						
合計	1,426	118	340	102	1,986	100

現場到着所要時間別救急出動状況

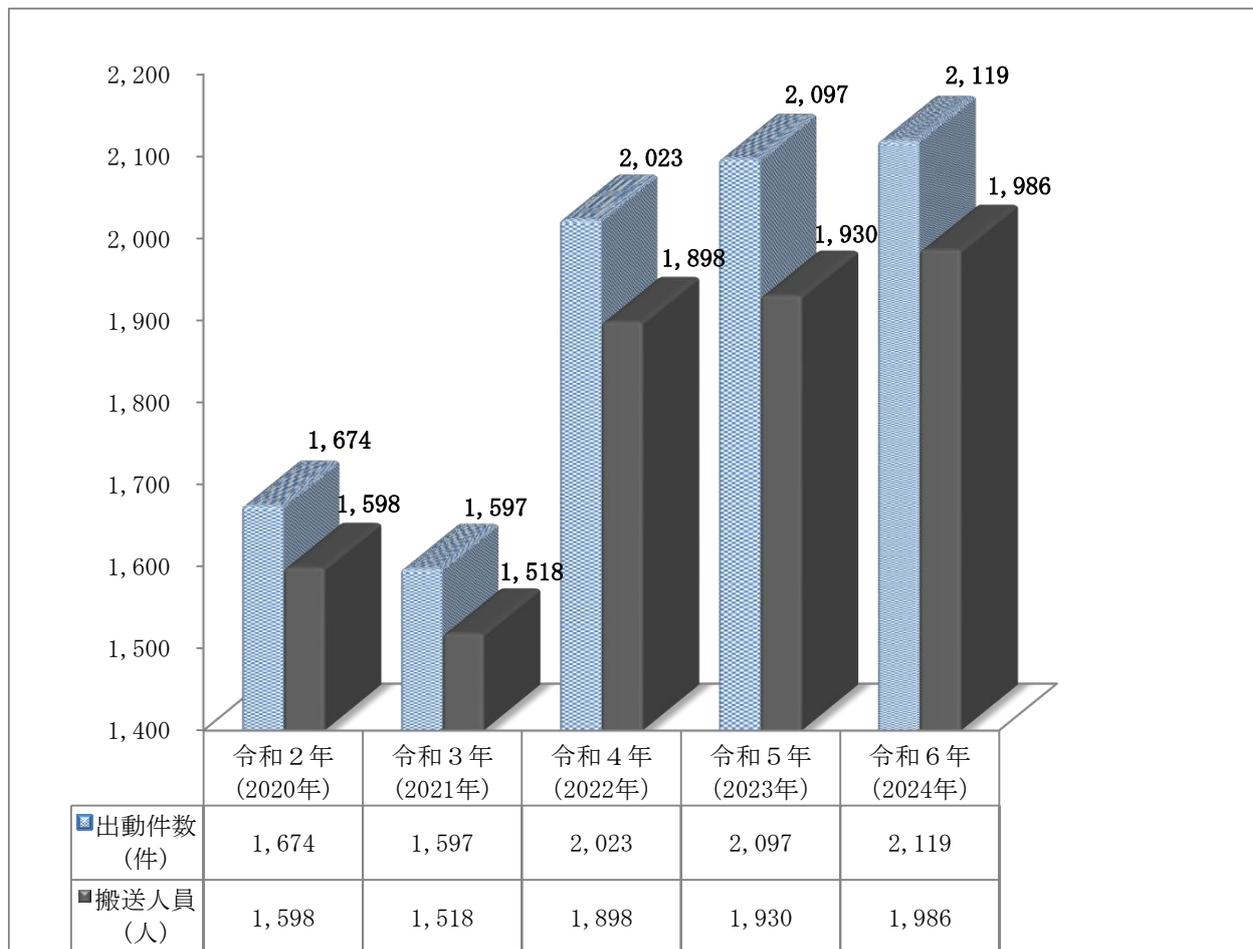
出動件数 2,119件



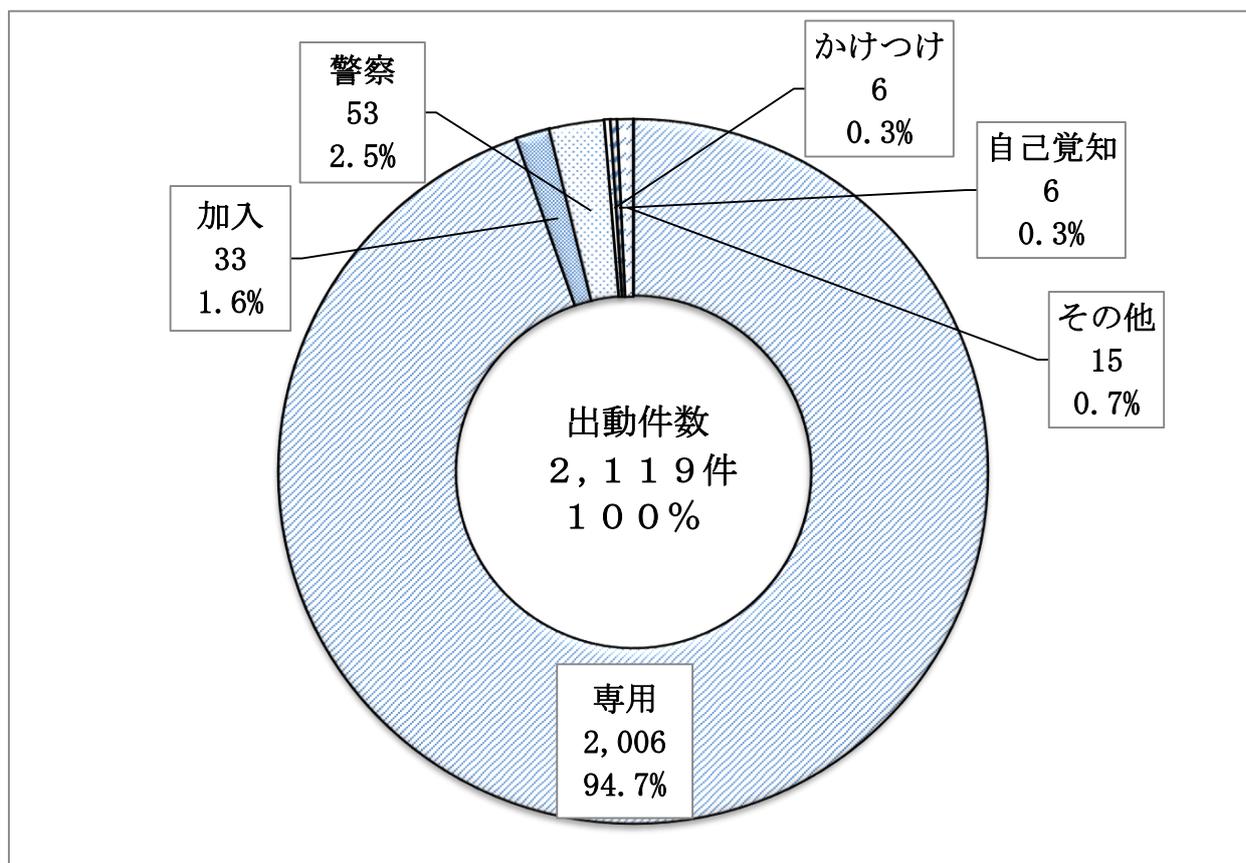
事故種別・搬送病院別救急搬送人員状況

病院		事故種別	急	交	一	そ	小	合	比
			病 (人)	通 事 故 (人)	般 負 傷 (人)	の 他 (人)	計 (人)	計 (人)	率 (%)
管 内		救急告示	614	45	151	26	836	846	42.6
		その他	10				10		
管 外	宇 治 市	救急告示	291	11	45	25	372	376	18.9
		その他	4				4		
	久 御 山 町	救急告示	357	49	110	27	543	543	27.3
		その他							
	京 田 辺 市	救急告示	111	13	31	9	164	164	8.3
		その他							
	京 都 市	救急告示	38		2	6	46	46	2.3
		その他							
	府 上 記 以 外	救急告示	1		1	3	5	5	0.3
		その他							
	他 府 県	救急告示				6	6	6	0.3
		その他							
	その他の場所								
	計	病 院	救急告示	1,412	118	340	102	1,972	1,986
その他			14				14		
その他の場所									
合計			1,426	118	340	102	1,986		

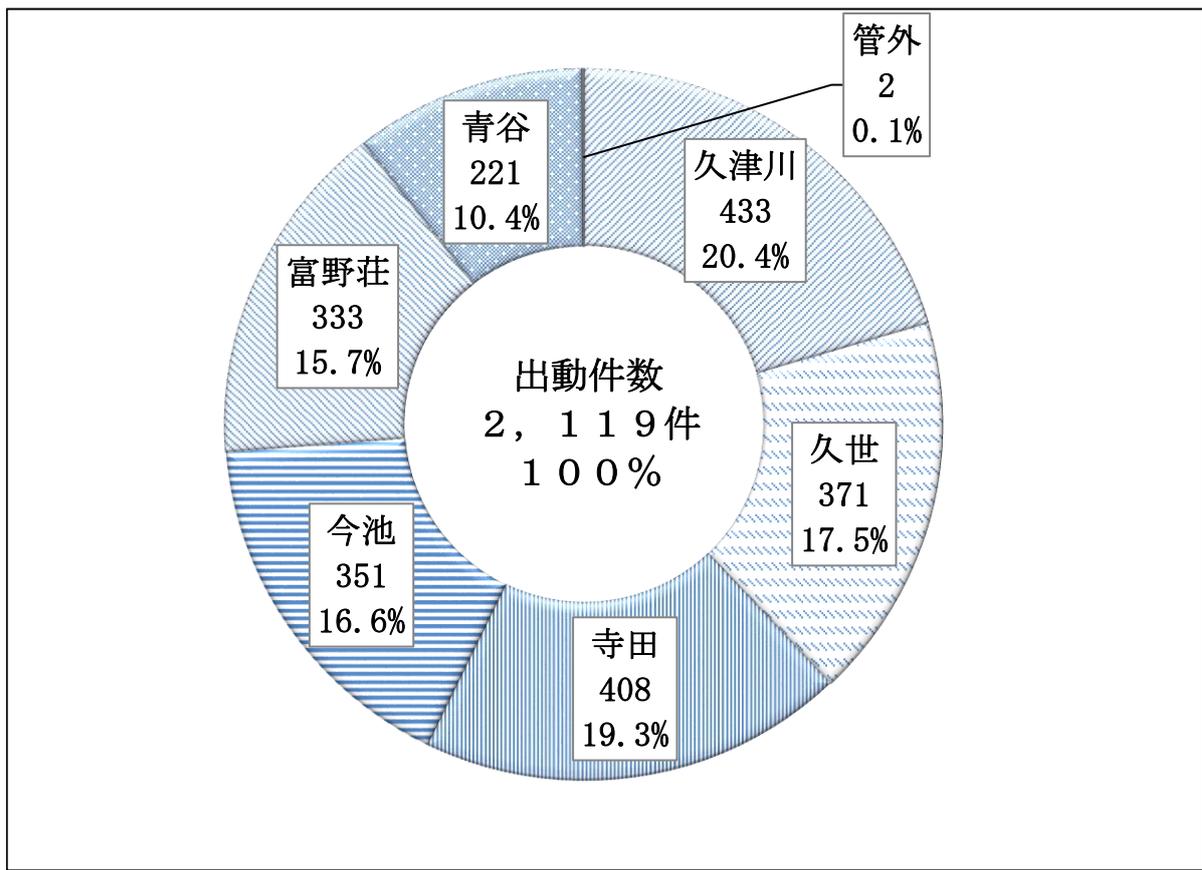
上半期5ヵ年救急状況



覚知別救急出動状況

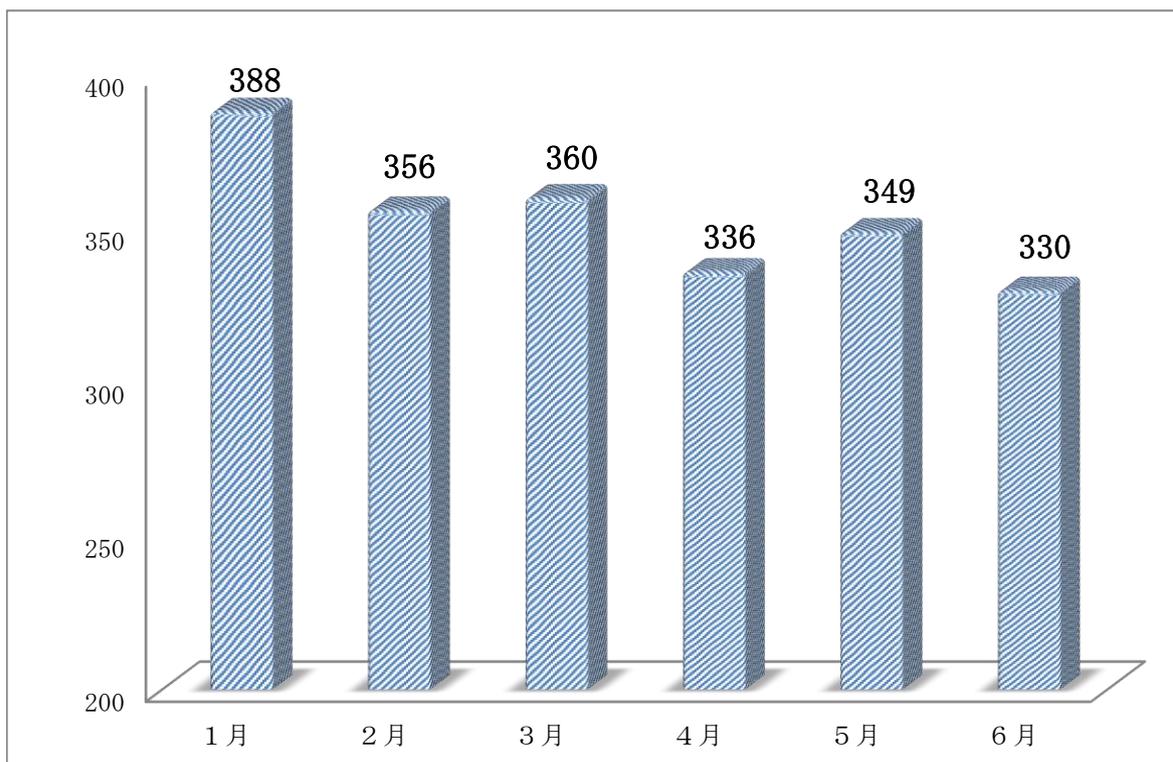


地区別救急出動状況



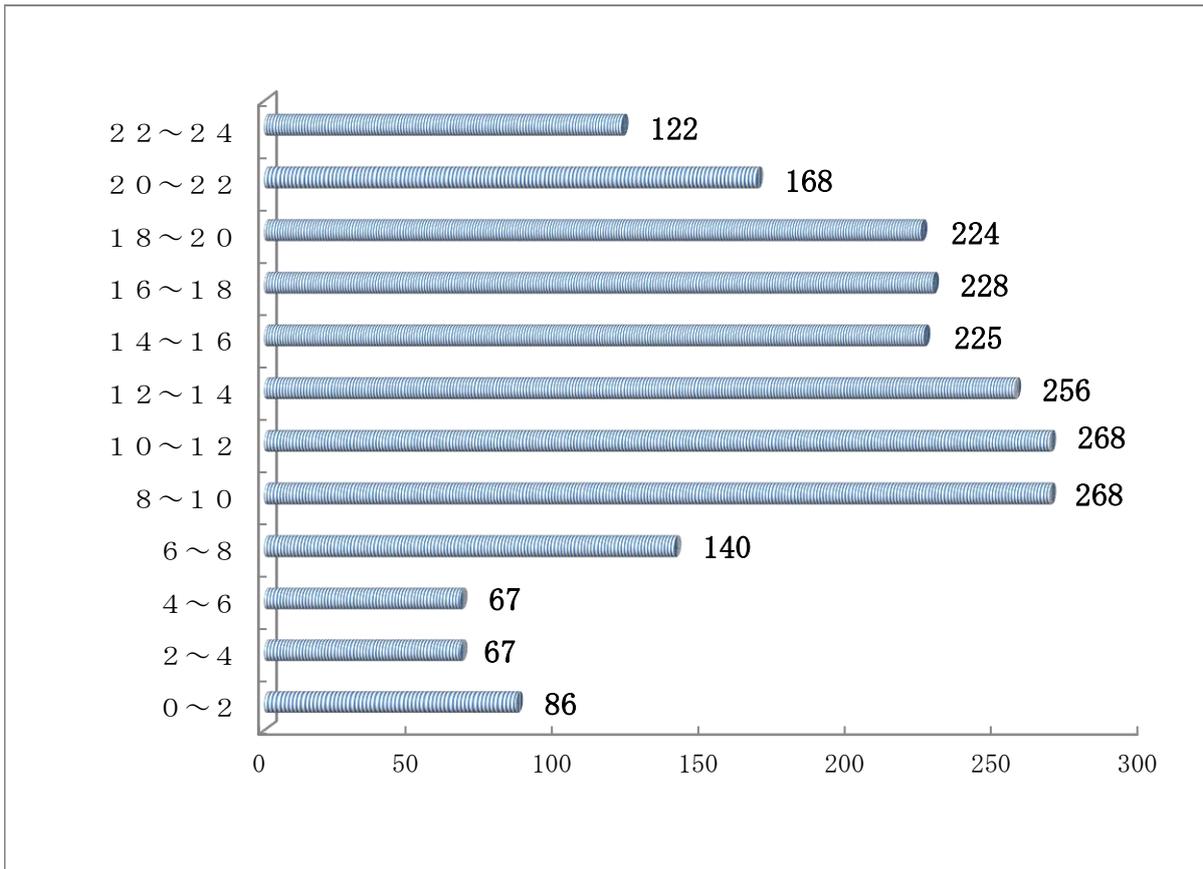
月別救急出動状況

出動件数 2, 1 1 9 件

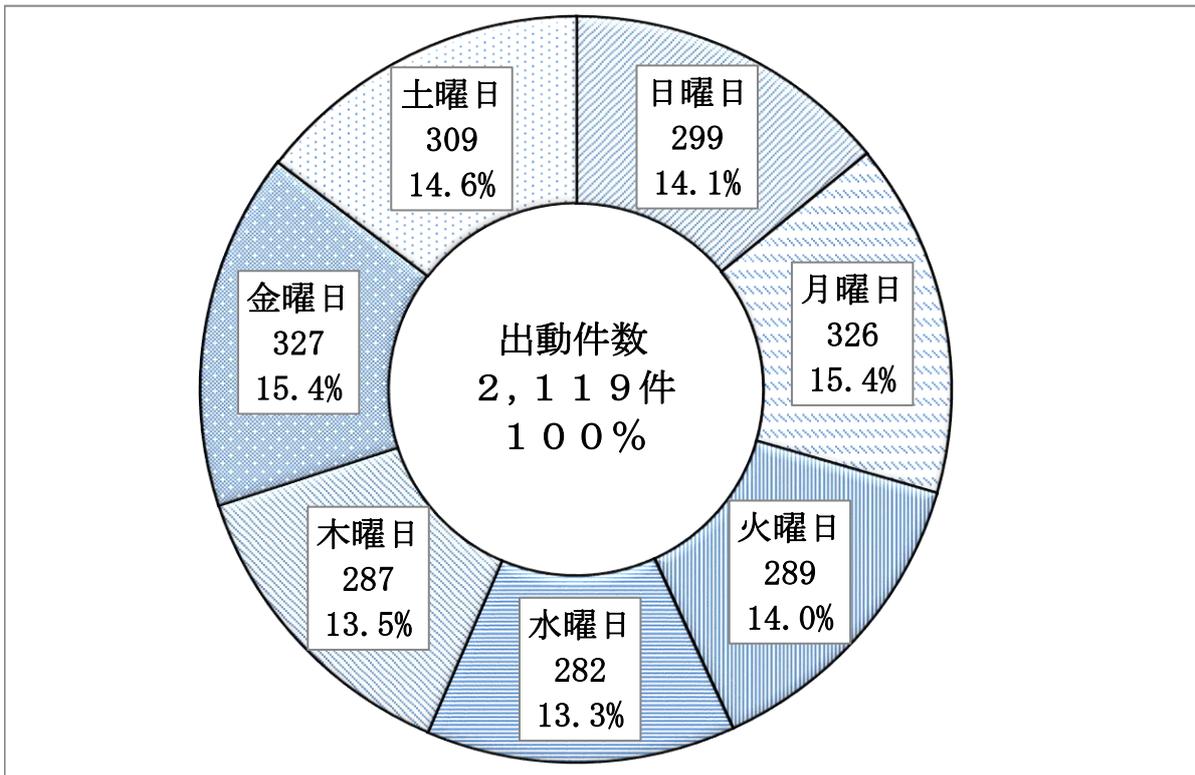


覚知時間別救急出動状況

出動件数 2, 1 1 9 件

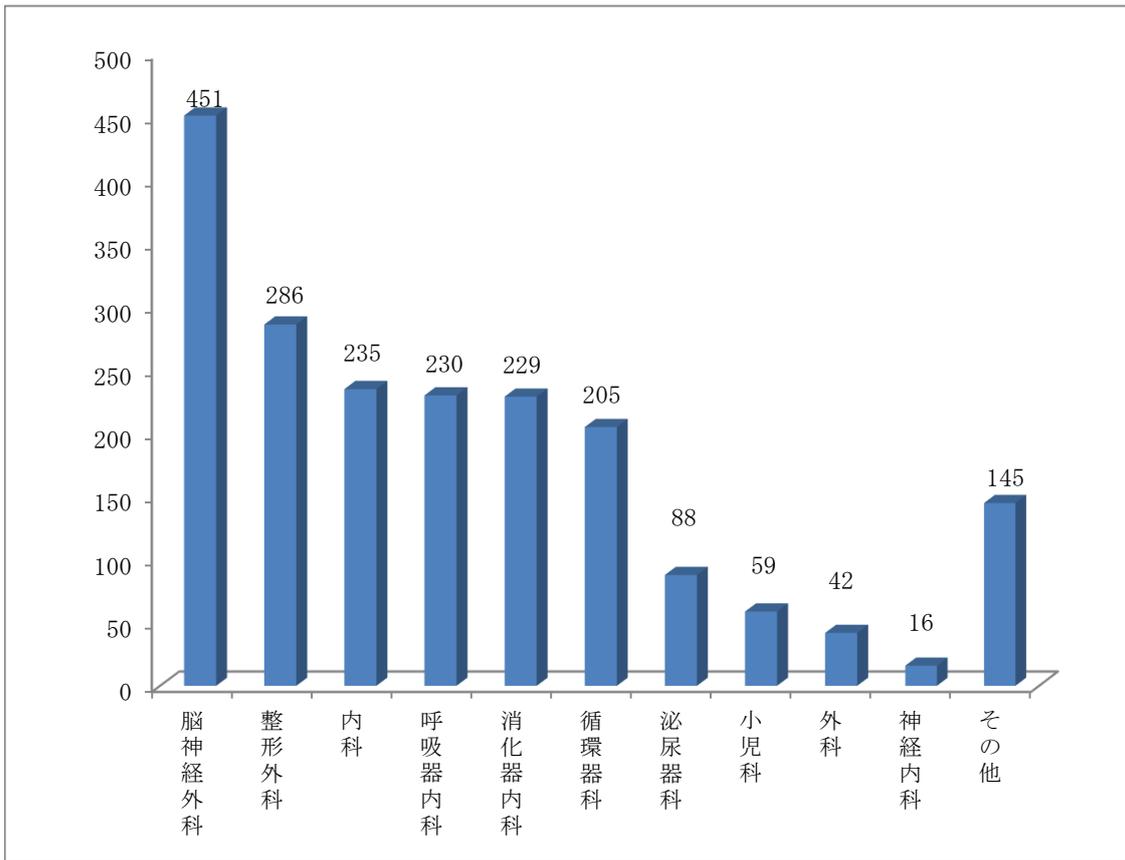


曜日別救急出動状況



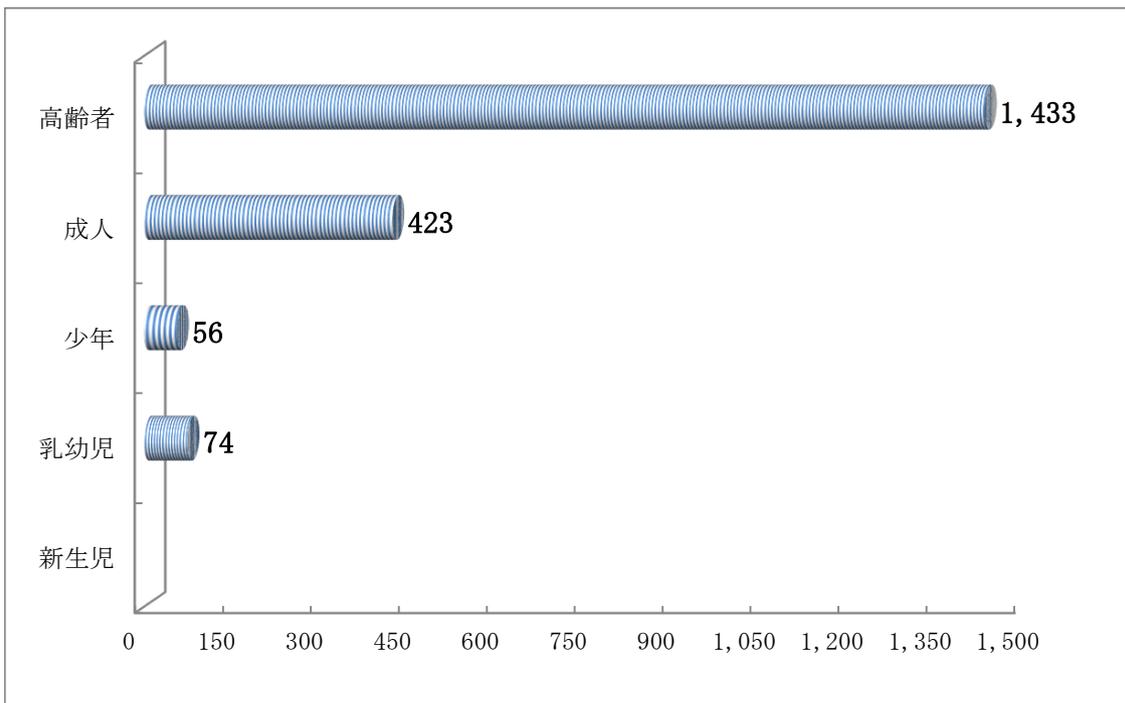
診療科目別救急搬送人員状況

搬送人員 1,986人



年齢区分別救急搬送人員状況

搬送人員 1,986人



傷病程度別救急搬送人員状況

傷病程度別 事故種別		死	重	中	軽	そ	合	軽
		亡 (人)	症 (人)	等 症 (人)	症 (人)	の 他 (人)	計 (人)	症者 比率 (%)
火	災			1			1	
自	然 災 害							
水	難							
交	通 事 故	1	5	19	93		118	78.8
労	働 災 害		2	2	12		16	75.0
運	動 競 技				6		6	100.0
一	般 負 傷		5	102	233		340	68.5
加	害			1	3		4	75.0
自	損 行 為	2		3	2		7	28.6
急	病	39	39	619	729		1,426	51.1
そ の 他	転 院	1	5	52	10		68	14.7
	そ の 他							
合 計		43	56	799	1,088		1,986	54.8
比率 (%)		2.2	2.8	40.2	54.8		100	

救急隊員の行った応急処置の状況

事故種別	急病 (人)	交通事故 (人)	一般負傷 (人)	その他 (人)	合計 (人)	
搬送人員	1,426	118	340	102	1,986	
応急処置対象人員	1,426	118	340	102	1,986	
応急処置	止血	12	7	34	4	57
	固定	1	38	24	7	70
	人工呼吸					
	心マッサージ					
	自動					
	心肺蘇生	46			3	49
	自動	35			2	37
	酸素吸入	271	8	14	17	310
	気道確保	49		1	3	53
	食道閉鎖式 エアウェイ	5			2	7
	気管挿管	6				6
	保温	563	15	100	30	708
	被覆	4	19	69	7	99
	在宅療法継続	35		4		39
	血圧保持					
	除細動	5				5
	血糖値測定	16		1		17
	静脈路確保	13				13
	C P A	9				9
	ショック					
	低血糖	4				4
	薬剤投与	11				11
	アドレナリン	7				7
	ブドウ糖	4				4
	その他	1,424	118	340	98	1,980
	血圧測定	1,330	117	327	95	1,869
	聴診器による 心音等の聴取	382	19	33	22	456
血中酸素飽和 度の測定	1,377	118	337	98	1,930	
心電図	672	7	27	38	744	
合計	6,211	466	1,311	422	8,410	

※ 一人の傷病者に対して複数の応急処置を行った場合もそれぞれの項目に記入してあります。

市民等に対する応急手当普及啓発活動の実施状況

月	講習名	回数 (回)	受講人員 (人)	指導人員 (人)	出隊車両 (台)
1月	上級救命講習				
	普通救命講習 I	1	5	1	1
	その他の講習	2	417	5	2
2月	上級救命講習				
	普通救命講習 I				
	その他の講習	1	14	1	1
3月	上級救命講習				
	普通救命講習 I	5	93	11	3
	その他の講習	1	32	1	1
4月	上級救命講習				
	普通救命講習 I				
	その他の講習	3	61	4	2
5月	上級救命講習				
	普通救命講習 I	2	39	5	2
	その他の講習	8	209	23	7
6月	上級救命講習				
	普通救命講習 I	4	52	7	2
	その他の講習	13	337	34	11
合計	上級救命講習				
	普通救命講習 I	12	189	24	8
	その他の講習	28	1,070	68	24

救 助 関 係

救 助 概 要

令和6年上半期の救助出動件数は39件で前年同期と比べ9件の増加、活動件数は23件で1件の減少、救助人員は15人で4人の減少となっている。

事故種別ごとの出動及び活動状況では、交通事故の出動件数は5件で活動件数が4件、水難事故の出動件数は2件で活動件数が2件、建物等による事故の出動件数は16件で活動件数が16件、ガス及び酸欠事故の出動件数は1件で活動はなし、その他の事故の出動件数は15件で活動件数が1件となっている。

事故種別ごとの救助人員及び傷病程度をみると、交通事故では4人を救助し、死亡及び中等症が各1人、軽症が2人、水難事故では2人を救助し、死亡及び重症が各1人、建物等による事故では9人を救助し、死亡及び重症が各1人、中等症が3人、軽症が4人となっている。

救助状況

年 別 事 故 種 別	令和6年 (2024年)			令和5年 (2023年)			前年との比較		
	出動件数 (件)	活動件数 (件)	救助人員 (人)	出動件数 (件)	活動件数 (件)	救助人員 (人)	出動件数 (件)	活動件数 (件)	救助人員 (人)
火 災				1	1	1	△ 1	△ 1	△ 1
交 通 事 故	5	4	4	2	2	2	3	2	2
水 難 事 故	2	2	2				2	2	2
風水害等自然災害									
機械による事故									
建物等による事故	16	16	9	15	14	11	1	2	△ 2
ガス及び酸欠事故	1						1		
破 裂 事 故									
その他の事故	15	1		12	7	5	3	△ 6	△ 5
合 計	39	23	15	30	24	19	9	△ 1	△ 4

△は減少を示す

事故別傷病程度状況

傷 病 程 度 事 故 種 別	活動件数 (件)	救助人員 (人)	傷 病 程 度					
			傷 死 亡 (人)	重 症 (人)	中 等 症 (人)	軽 症 (人)	不 搬 送 (人)	
火 災								
交 通 事 故	4	4	1		1	2		
水 難 事 故	2	2	1	1				
風水害等自然災害								
機械による事故								
建物等による事故	16	9	1	1	3	4		
ガス及び酸欠事故								
破 裂 事 故								
その他の事故	1							
合 計	23	15	3	2	4	6		

署々別救助発生状況

署々別 事故種別	消 防 署			久 津 川 消 防 分 署			青 谷 消 防 分 署			管 外			合 計		
	出動 件数 (件)	活動 件数 (件)	救助 人員 (人)	出動 件数 (件)	活動 件数 (件)	救助 人員 (人)	出動 件数 (件)	活動 件数 (件)	救助 人員 (人)	出動 件数 (件)	活動 件数 (件)	救助 人員 (人)	出動 件数 (件)	活動 件数 (件)	救助 人員 (人)
火 災															
交 通 事 故	2	2	2	2	1	1				1	1	1	5	4	4
水 難 事 故	2	2	2										2	2	2
風水害等自然災害															
機 械 に よ る 事 故															
建 物 等 に よ る 事 故	8	8	7	6	6	1	2	2	1				16	16	9
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故							1						1		
破 裂 事 故															
そ の 他 の 事 故	9	1		5			1						15	1	
合 計	21	13	11	13	7	2	4	2	1	1	1	1	39	23	15

上半期5ヵ年救助状況

